

保育実習理論

平成29年度

後期 5問

問1 次のA～Dを意味する音楽用語を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A. さいしょの速さで

B. すぐに遅く

C. 音と音のあいだを切れ目なくつなぐ

D. おわり

【語群】

ア : tempo primo イ : tempo rubato ウ : ritenuto
エ : ritardando オ : legato カ : lento キ : ff ク : Fine

(組み合わせ)	A	B	C	D
1	ア	ウ	オ	キ
2	ア	ウ	オ	ク
3	ア	エ	カ	ク
4	イ	エ	オ	ク
5	イ	エ	カ	キ

回答

2

解説

tempo primo	最初の速さで
tempo rubato	表現される感情の起伏に応じて楽曲の速度を自由に加減して演奏すること
ritenuto	急に速度をゆるめる
ritardando	次第に遅く
legato	音を切らずになめらかに
lento	遅く
ff	非常に強く
Fine	終わり

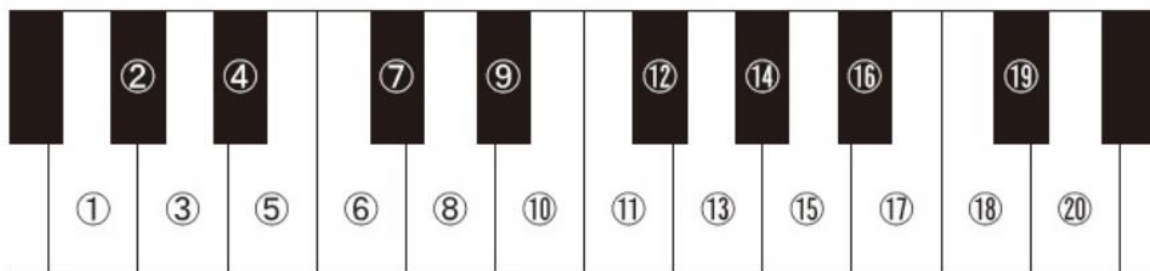
Aはtempo primo、Bはritenuto、Cはlegato、DはFineの説明である。

以上より、正しい組み合わせは2である。

問 2

次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として正しい組み合わせを一つ選びなさい。

		ア	イ	ウ
A ⁷	:	⑥⑬⑮	⑦⑨⑬	⑦⑬⑮
B ^b	:	⑦⑪⑮	⑧⑪⑮	⑪⑮⑳
G maj ⁷	:	①⑤⑪	⑪⑬⑮	⑫⑬⑰
D aug	:	⑧⑪⑮	⑧⑫⑮	⑫⑮⑳



(組み合わせ)

	A ⁷	B ^b	G maj ⁷	D aug
1	ア	イ	ウ	ア
2	イ	ア	ア	ウ
3	イ	ア	イ	ア
4	ウ	イ	ア	ウ
5	ウ	ウ	ウ	イ

回答

5

解説

A7 … A、C#、E、Gで構成される和音

B \flat … B \flat 、D、Fで構成される和音

Gmaj7 … G、B、D、F#で構成される和音

Daug … D、F#、A#で構成される和音

A7はウ、B \flat はウ、Gmaj7はウ、Daugはイ

問3 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A.中村雨紅作詞による「夕焼け小焼け」の作曲者は、成田為三である。

B.祭囃子は、祭りの時に演奏される音楽の一つである。

C.標準的なグランドピアノの鍵盤は、88 鍵である。

D.へ長調の階名「ファ」は、音名「変ロ」である。

(組み合わせ)	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	×
3	×	○	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	×	○

回答

3

解説

×

A-× 「夕焼け小焼け」は作詞：中村雨紅、作曲：草川信である。
成田為三は、「浜辺の歌」「かなりや」などを作曲した人物である。

○

B-○ 記述通りである。

○

C-○ 記述通りである。

○

D-○ 記述通りである。

問4 次の文のうち、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のオ「表現」における（イ）「内容」の記述の一部として正しいものを一つ選びなさい。

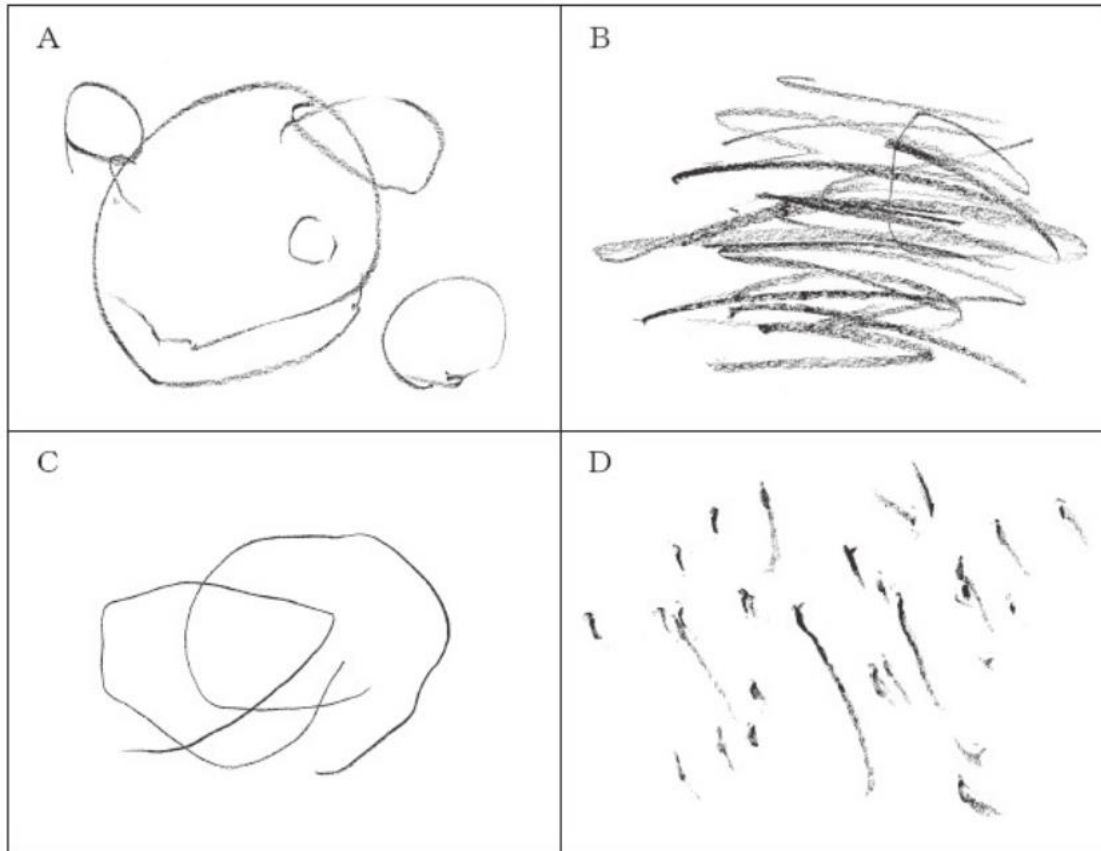
- A. 絵の具や粘土の使い方を学び、正しく扱って遊ぶ。
- B. 物をよく見て形を把握し、正確に描く。
- C. 様々な色を使い、画面いっぱい大きく描く。
- D. 水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。
- E. 心に強く感じたことに集中し、その内容を表現する楽しさを味わう。

表現の領域では、感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにすることを目標としている。

1の記述における道具を「正しく扱って遊ぶ」ことや、
2の記述における「正確に描く」、
3や5の記述のような描き方や表現する内容を指定するようなことは、表現の領域における保育の内容として適切ではない。

問5

子どもの描画の発達において、肩やひじ、手首の運動が描画の表現に深く関わる。はじめは肩だけの運動だったものが肩とひじを使った運動へ変化し、肩とひじと手首が連動していき、それらの運動が描画の特徴として現れる。次の図A～Dは、子どもの描画表現の特徴を示したものである。描画表現の発達の順序として最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。



(組み合わせ)

1. A → D → B → C
2. B → D → A → C
3. B → D → C → A
4. D → B → A → C
5. D → B → C → A

回答

5

解説

描画表現は、なぐり描き期（1歳～2歳半頃）の点・縦線・横線から波型・ジグザグ・うずまき状の円形へ発達し、その後、象徴期（2歳半～3歳頃）の1つの円が描けるようになる段階から絵に名前をつけたり意味づけしたりする段階へと発達していく。

したがって、描画表現の発達の順序はD→B→C→Aであるので、正解は5である。

